

市報

たかはぎ



10月号

'87

No. 332

友だちの声援を背に
がんばりしはやく

表紙

友だちの声援を背に

がんばれ はやく

第一幼稚園

秋も深まり、市内の各保育所、幼稚園、小・中学校では遠足や運動会等、さまざま催しものが行われています。

第一幼稚園の園児たちも、晴れわたった秋空のもと、「がんばって、はやく」と友だちの声援を背に受けながら、体を思い切り動かし、元気いっぱい走り回っていました。



市民憲章

- 一、自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう
- 一、きまりを守り、明るいまちをつくりましょう
- 一、礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましょう
- 一、元気で働き、豊かなまちをつくりましょう
- 一、思いやりのある、あたたかいまちをつくりましょう

図編集・発行／高萩市役所市長公室 ☎(0293)23-2111

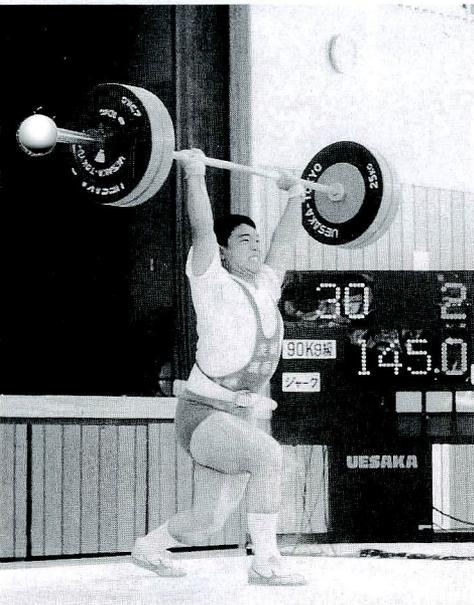
もくじ

- 2……………市民憲章、表紙説明、沖縄国体もがんばれ!
- 3……………議員定数を二十名に削減、収入役に佐川誠太郎氏、教育長に石井満氏
- 4……………楽しい笑い声にあふれ、第十七回高萩市民号
- 5……………建設大臣から整備計画認定証が交付、新庄まつりに参加、ほか
- 6～7……………市内各地でさまざまな催し、おめでとう百歳、カルタ競技が楽しみ、マジックショーで長寿を祝う、ほか
- 8……………全国体育指導委員功労者表彰、青少年育成功労者表彰、市民テニス大会、私のアイデア料理
- 9……………私とボランティア、いかに自分を磨いていくか、「青年のつばさ」に参加して
- 10～11……………ママさんソフトボール大会、市長杯争奪軟式野球大会が開幕、高萩の昔話と民俗、お元気ですか保健婦です、ほか
- 12～13……………市議会議員一般選挙の投票日は十一月八日(日)、文化祭の日程、おしらせ、ほか
- 14……………日曜当番医、絵と文、善意の窓、人口と世帯、ほか

沖縄国体もがんばれ!

関東ウェイトリフティング

選手権大会で優勝



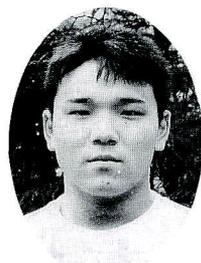
▲ジャークで145kgをあげた瞬間

八月二十九日(土)、三十日(日)の両日、高萩工業高校で、第三十一回関東ウェイトリフティング選手権大会が、約百四十人の参加で行われました。

この大会に、九十kg級で出場した五ノ上裕介くん(磯原高校)がみごと好成績で優勝しました。

○ジャーク 百四十五kg
○スナッチ 百二十kg

五ノ上くんは、三月に行われた茨城県高等学校選手権大会でも優勝するなど、数々の優秀な成績を収め、すでに、十月二十五日(日)から沖縄で開催される国体への出場も決まっています。



五ノ上裕介くん (大和町)

「中学の時は、陸上競技をやっていたんですが、一生懸命になれるものを探していたので、すぐにウェイトリフティング部に入部しました。

毎日、自分の限界に挑戦していますが、今の目標は、ジャーク百五十kg、スナッチ百二十五kgをあげて、全国規模としては、三年生最後の沖縄国体での優勝をめざしたい。」と五ノ上くんは話してくれました。

議員定数を20名に削減

第3回高萩市議会定例会

昭和六十二年第三回高萩市議会定例会は、九月八日(火)に開会し十日間の会期で審議が行われ、九月十七日(木)閉会しました。

今回提出された案件は、人事に関するもの四件、報告に関するもの二件、条例に関するもの三件(うち一件は議決不要となる)、予算に関するもの三件で、それぞれ原案どおり決定されました。また、その他三件のうち二件は、原案どおり決定、一件については、否決となりました。

主な内容については次のとおりです。

佐川誠太郎氏が同意されました。○高萩市教育委員会委員の任命については、石井 満氏が同意されました。

○高萩市公平委員会委員の選任については、鳥居塚 章氏が同意されました。

○人権擁護委員の候補者の推薦については、原口咲子氏が同意されました。以上人事案件については、満場一致で議決されました。

〈報告〉

○昭和六十一年度高萩市水道事業会計決算認定について

○昭和六十一年度高萩市工業用水道事業会計決算認定について

以上二件について、地方公営企

業法第三十条第四項の規定により昭和六十一年度の企業会計の決算を議会の認定に付したものです。

〈条例〉

○高萩市老人居室整備資金貸付条例の一部改正については、国の高齢者住宅整備資金貸付制度の改正に伴い、本条例の一部改正です。

○高萩市議会議員定数を減少する条例の一部改正については、条例中「二十四名」を「二十名」に一部改正(議員定数)したものです。

〈予算〉

○昭和六十二年高萩市一般会計補正予算(第二号・第三号)

○昭和六十二年高萩市高萩霊園事業特別会計補正予算(第一号)

〈その他〉

○字の区域の変更について(上君田内の草地区土地改良事業の結果字の区域に変更の必要が生じたために変更)

○議会運営特別委員会調査報告について(高萩市文化会館借地問題等調査報告について)

〈一般質問〉

○花貫川河川改修について
○教育施設対策について(アスベスト問題)

○信号機設置について(秋山・本町地区)
○福祉行政について(出産費の貸付)

○国民健康保険加入者の人間ドックについて

○市臨時職員の労働条件について

○高萩市の都市計画について

○職員の給与について

〈請願・陳情書審査結果〉
※採択されたもの

○高浜町三丁目地内浸水対策についての陳情書

○赤浜字落ヶ沢地内農業用水路の改善整備についての陳情書

※取り下げたもの
○議員定数の削減を求める陳情書

※審議未了
○売上税導入の撤回を求める決議を求める陳情

○茨城県庁舎誘致に関する陳情

○地方自治法改悪反対に関する陳情

○売上税導入に断固反対する請願

○森林・河川緊急整備税の創設についての陳情書

議会を傍聴しましょう
次の定例会は十二月です
(議事事務局)

収入役に
佐川 誠太郎氏
(再任)
九月七日(用)で、任期満了となった収入役に佐川誠太郎氏(61)(上君田一五二六)が、九月八日(火)再任されました。
また、教育長鈴木一慧氏が、九月三十日(水)任期満了となり、その後任に石井満氏(60)(安良川二六九一八)が十月一日(木)、新たに教育長に任命されました。
石井氏は、昭和二十三年三月に高萩中学校教諭となり、昭和五十二年四月秋山小学校長、昭和五十七年四月高萩小学校長、昭和五十九年四月高萩中学校長などを歴任されました。

教育長に

石井 満氏

されました。



▲特急列車で東北博覧会へ



▲出発式のテープカット



▲早朝から駅前に集合

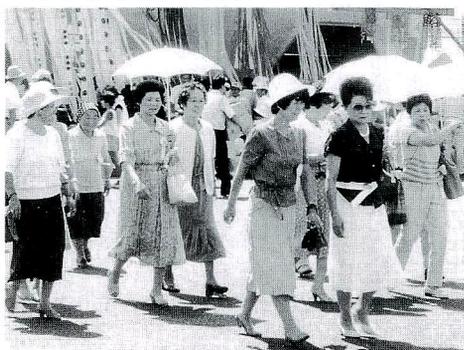
第17回高萩市民号

楽しい笑い声にあふれ

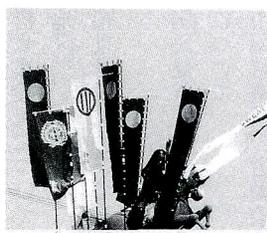
3世代412人が参加



▲汗をふきながら見学



▲広い会場内を移動



▲ブームの独眼竜 政宗も登場

「展示館でゲームをしたり、大きな海上噴水を見たりして、とても楽しかったよ。」と二人は、うれしそうに話していました。

独眼竜政宗館など人気パビリオンもたくさんあり、仙台の七夕飾りや海上八十mの高さまであがる大噴水など多くの催しものが行われていました。

また、遊園地で遊ぶ子どもたちの姿も見受けられ、楽し

八月三十日(日) 祝第十七回高萩市民号のヘッドマークを付けた臨時列車「特急ひたち号」を貸し切り、家族連れなど三世代、四百十二人が参加して、'87未来の東北博覧会へむけて、市民号が運行されました。
当日は、前日まで降り続いた雨がうそのように晴れあがり、快晴の青空が迎えてくれました。
夏休み最後の日曜日、会場には約六万人が入場、——この日入場者百五十万人目の記録を達成するにぎわいを見せていました。

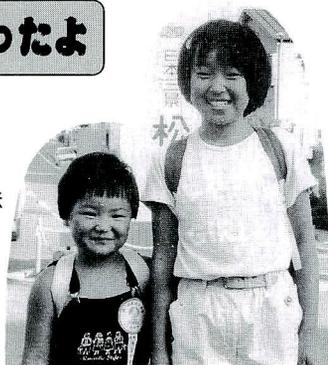


▲仙台の七夕飾り

とても楽しかったよ

橋 ^{かずよ}和代さんと
(秋山小4年)
^{ゆき}幸代ちゃんのお姉
(4歳)

(島 名)



い一日となりました。
このあと、松島海岸をバスで見学、バスガイドさんの楽しい話に笑い声があふれ、事故もなく大成功のうちに帰途に着きました。

建設大臣から 整備計画認定証が交付



▲鈴木市長が認定証を受領

七月十日(金) 建設省で、コースタル・コミュニティ・ゾーン(海辺のふれあい広場)の整備計画認定証の交付式が行われました。全国四十四か所の中から認定された十二市町村長とともに、高萩市の鈴木市長が建設大臣からの認定証を受領しました。

建設省では、近年、特に高まっている海洋レクリエーション需要に対応し、ゆとりと潤いのある国土づくりを進める一環として、コースタル・コミュニティ・ゾーンの整備を推進しており、高萩海岸もその一つとして全国の中から認定されたものです。



▲駅前で踊る高萩市舞踊交流会のみなさん

新庄まつりに参加 高萩市舞踊交流会

八月二十四日(月)から二十六日(水)までの三日間、山形県の新庄市で新庄まつり(山車まつり)が行われ、高萩市舞踊交流会のみなさん四十三人が、初日と二日目、このまつりに参加しました。

これは、高萩市と新庄市の親善友好を深めるため、広く市民から参加者を募集して、今年の高萩まつりに新庄市から特別参加してくれた陸



▶雄大な山車まつり

会」のみなさんのお礼を兼ね、踊りを通して両市の交流をはかろうと実施したものです。

新庄駅前を山車パレードの前に踊る「手踊り」に高萩市舞踊交流会のみなさんが参加、アナウンスで紹介されると新庄市民のたくさんの拍手で大歓迎を受けました。

新庄まつりは、東北四大まつりの最後を飾る雄大な山車まつりで、人口約四万五千人の新庄市も、この三日間の期間中は約八倍近い三十五万人の人でにぎわいを見せるそうです。

十八町内が、一年間にそれぞれ工夫を凝らした山車が、三日間市内を練り歩きました。

高萩へ帰ってみたいと 思うような交流を

八月二十六日(水) 高萩ビーチガーデンで、高萩ロータリークラブの例会が開かれ、この席に茨城県洋裁高等職業訓練校(有明町)に入学中の中国蘭洲からの研修生十一人が招待され、交流を深めました。

これは、ロータリークラブの国際奉仕委員会が中心となり、クラブの目的の一つでもある国際親善に役立てようと、中国から高萩に來ている研修生のみなさんを招待したものです。

深谷会長は、「現在、中国にはロータリークラブはありませんが、近い将来できると聞いています。高萩ロータリークラブでは、十六か国と国際交流を続けています。中国の研修生のみなさんが、国へ帰られても再び高萩に帰ってみたいと思うような交流をして欲しいと思います。」と話していました。



花いっぱい運動

花壇コンクールの審査結果

八月二十五日(火) 市民憲章推進協議会主催の花いっぱい運動の一環として実施されている「花壇コンクール」の審査が行われました。今年、このコンクールに参加した団体は、三十二団体で、花の苗の配布団体の約三分の一となっています。

来年からは、もっともたくさんさんの団体からの参加が期待されています。

審査の結果

○地域、団体、職場の部

最優秀賞 高萩長寿会

優秀賞 朝日子ども会

たつご子ども会

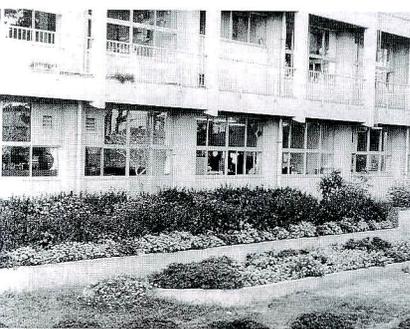
○学校の部

最優秀賞 松岡小学校

優秀賞 高萩中学校

東小学校

高萩小学校



市内各地で さまざまな催し

九月の敬老週を迎え、市内各地でお年寄りを囲むさまざまな催しが行われました。

市からは、七十歳以上のお年寄り二、五二六人に敬老祝品、八〇歳以上のお年寄り六一二人に敬老祝金が、それぞれ長寿を祝いプレゼントされました。

市内の六十五歳以上のお年寄りは、三、九七六人(四月一日現在)で、昨年同期と比べると一五四人の増となっています。

また、市内ではじめて、大和町の益子つねさんが、満一〇〇歳を迎え、国や県、市、社会福祉協議会などから長寿を祝う記念品等が贈られました。



カルタ競技が楽しみ

百人一首カルタクラブ

百人一首カルタクラブは、蓬萊(ほうらい)会(高齢者大学の卒業生で作っている会)のクラブとして、昨年の四月から、月二回の活動を続けている会員五十四人のクラブです。

代表の武子滋郎(むすじ)さんは、「みんなでカルタ競技の練習をしながら百人一首や古典などの勉強をしています。みなさん、大変熱心で楽しみなながらも、いつも熱気にあふれています。

競技はとても楽しく、今年の正



▲百人一首や古典の勉強会

月には、老人いこいの家で新年会とあわせて競技会を実施しました。」と話していました。

おめでとう100歳

市内ではじめて



益子 つねさん
(大和町)

明治20年4月12日生まれ

大和町の益子つねさんは、明治二十年四月十二日生まれで、今年満百歳を迎えました。

現在つねさんは長男夫婦(太郎さん、百栄さん)と三人暮らしで、目や耳など体が少し不自由ですが、食事の時や家の中などは、今でも自分で歩いているそうです。

太郎さん、百栄さん夫婦は、「母は北方(きたがた)の出身で、ずっと市内で生活してきました。好奇心が旺盛で物事に非常に興味をもち、今でもテレビをよく見えています。とくに、すもうは大好きで毎回楽しみにしていますよ。

自分のことは自分でやりたがり

ますし、指先も器用で発達しており、昔から体を動かして、とてもよく働く母でしたね。」とつねさんの生活をこう話していました。

市内で、満百歳のお年寄りの誕生ははじめてのことです。これからもお体を大切に、長寿をお祈りします。



歌に踊りに

楽しい一日



▶子どもたちがおはやしを披露

九月十五日(火) お年寄りを囲む三世代の人たち約八百人が、市民体育館に集まり、第二十二回老人福祉大会と三世代の集い芸能発表会が行われました。

老人福祉大会では、老人クラブ会員で八十八歳になられた十人のかたが高齢者表彰を受け、益子さんの長寿を願う会場から盛んな拍手が送られました。

このあと、軽体操や子ども会、各老人クラブ、高校生会による楽しい催しが行われ、歌に踊りに楽しい一日を過ごしました。

マジックショーで長寿を祝う



九月十二日(土) 有明町集会所で
社会福祉協議会東地区南支部主催
の第十六回敬老会が、関係者など
約百人の出席で盛大に開かれまし
た。

この敬老会で赤上三郎さん(70が、
マジックショー(手品や踊り(ま
げ物)などを余興で披露、お年寄
りから盛大な拍手を受けていまし
た。

赤上さんは、社会福祉協議会の
ボランティア登録もしているそう
で、「市内では、今まであまりや
りませんでした、子ども会や婦

人会、老人クラブなどの集まりな
どに利用してもらっても結構です
よ。私の都合がつけば、いつでも
やります。

マジックショーは、はじめて五
年、踊りは三年ぐらい前からです
が、マジックの材料も家庭にある
ものを利用して、手づくりで行っ
ています。お客さんが喜んでくれ
るのがうれしくて、今まで続けて
います。

火のついているものを口の中に
入れて、間違つてやけどをしてし
まったこともあります。赤上さん
は敬老会に出席して、お年寄りの
長寿を祝いながら、こう話してい
ました。

まごころのこもった 手づくりの座布団を配布



▲老人いこいの家で座ぶとんづくり

九月九日(木)、十日(金)の両日、市
内で、今年八十五歳になったお年
寄り五十六人に、社会福祉協議会
から手づくりの座布団が、お祝い
に配布されました。

これは、毎年、各種婦人団体の
みなさんの協力を得て実施してい
るもので、今年も二日間にわたっ
て座布団の配布が行われ、お年寄
りから大変喜ばれました。

これより先の九月七日(月)に、老
人いこいの家で、まごころを込め
た暖かい座布団づくりが、各種婦
人団体等のみなさん約三十人の参
加で行われました。

▼プレゼントを受ける
太田ルメさん



▲うれしそうに大内眞一さん

ねたきりの お年寄り 介護者研修会



▶床ずれ予防の実習

八月二十八日(金) 市民センター
で、ねたきりのお年寄りの介護者
研修会が開かれ、約四十人が参加
しました。

今年からは、民生委員も出席し
て、保健婦による実技指導や、体
験者の発表、グループ別の話し合
いなどが行われ、参加した人たち
は、熱心に聞き入っていました。

私の体験談



矢部はなさん
(秋山)

夫の協力で最後まで介護

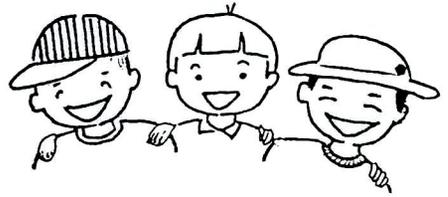
病院生活八年、在宅三年の義母
を勤めながら世話ができたのは、
何と言っても有り難いことに夫が、
頑張ってくれたからだと思えます。
私が退職して、義母を家で見
ようになつてからも夫は、よく手
伝ってくれ、義母の話し相手にな
つたり、身の回りの世話もしてく
れました。

月、二回の入浴や、食事の世話、
一日五、六回の洗濯、夜中も五、
六回は起こされる毎日で、最初は
愚痴も出ましたが、義母の寝顔を
見ているとにくめなくなりまし
す。

夫婦で、ゆつくり話し合う時間
もとれない日々が、続きました。
そんな私に、夫は常に協力して
くれて、はげ口にもなつてくれま
した。

最後まで義母を介護できたのは、
夫と私が、健康だったのと保健婦
さんの訪問指導やアドバイスに勇
気づけられたことなどが、心のさ
さえになつてやつてくれたのだと
感謝しています。

みんなのひろば



市民のひろばのコーナーは、みなさんの身近に起こった話題や行事、声を紹介します。何かありましたら係までお寄せください。
☆あて先…市民活動課広報広聴係(☎23-2111, 内線262)

全国体育指導委員

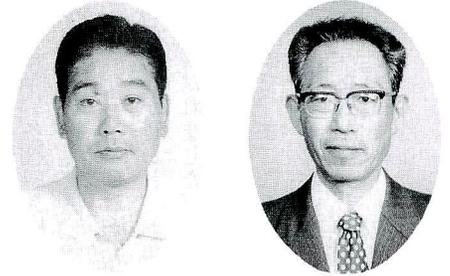
功労者表彰



落合 裕さん
(高戸)

九月九日(水) 札幌市で、第二十八回全国体育指導委員研究協議会が開かれ、高秋市から落合裕さんが、昭和六十二年度全国体育指導委員功労者として表彰されました。
落合さんは、長年、市の体育指導委員協議会長として、各種大会、スポーツ教室等の企画立案をするなど、社会体育振興に尽力され、茨城県体育指導委員協議会副会長としても活躍されていることなどから今回の表彰となったものです。

青少年育成功労者表彰



松本 基さん
(下君田)

北村勇太郎さん
(春日町)

九月十三日(日) 県民文化センターで、青少年育成茨城県民会議設立二十周年記念「青少年育成功労者表彰」が行われ、高秋市から北村勇太郎さん、松本基さんの二人が表彰されました。
北村さんと松本さんは、昭和三十四年青少年補導推進委員として就任以来、現在の青少年相談員に至るまで、二十七年間青少年の非行防止、健全育成に尽力され、今回の表彰となったものです。

市民テニス大会開かれる

○シングルの部 六月十四日(日)

参加者六十四人

敬称略

(成績)

一般男子 優勝 熊倉敏夫(高萩クラブ)

準優勝 山田義興(高萩グリーンC)

三位 加藤繁孝(高萩クラブ)

阿部正三(山之内クラブ)

一般女子

優勝 井上篤江(若葉クラブ)

準優勝 岩出 薫(高萩グリーンC)

三位 坂井せい子(若葉クラブ)

壮年男子

優勝 直井澄男(高萩クラブ)

準優勝 大沼久三(高萩グリーンC)

○ダブルスの部 九月十三日(日)

参加五十六組

(成績)

一般男子

優勝 戸張・熊倉組(高萩クラブ)

準優勝 北條・大内組(高ク・ローン)

三位 坂本・伊藤組(山之内クラブ)

加藤・門田組(高ク・高ク)

一般女子

優勝 鈴木・岩出組(高萩グリーン)

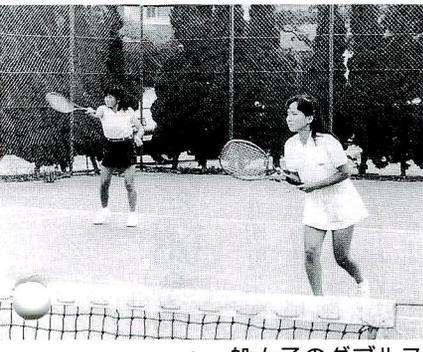
準優勝 坂井・井上組(若葉クラブ)

三位 柴田・小山組(グラス・ママン)

大内・武田組(若葉クラブ)

壮年男子

優勝 高岡・岡部組(高ク・高ク)



▲一般女子のダブルス

私のアイデア料理

キャベツの味噌マヨネーズあえ

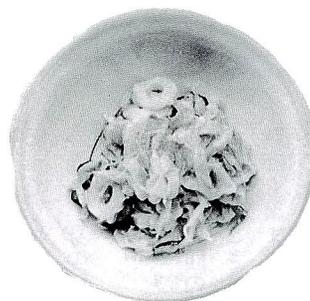


(材料) 5人分

- きゅうり 1本
- キャベツ 200g
- ちくわ 50g(1本)
- 味 噌 大さじ1
- ※ マヨネーズ 大さじ2
- 酢 大さじ2
- さとう 小さじ1

(作り方)

- ①キャベツは洗って5ミリ幅くらいのせん切りにし、ゆでて水気を切っておく。
- ②ちくわは小口切りにする。



- ③きゅうりは板ずりし、うすく切って軽く塩をふっておく。
- ④※をよく混ぜて味噌マヨネーズを作り、きゅうり、キャベツ、ちくわをあえる。



食生活改善推進員
佐藤 きくさん
(下手網)

「忙しい人でも簡単に作れて、子どもからお年寄りまで幅広く、喜ばれます。ちくわのほかに好みでかまぼこなどを入れると色合いもきれいです。なんととっても、味噌マヨネーズが味のポイントです。もう一品ほしいと思うときにぜひ作ってみてください。」



斉藤

香さん
(上手綱)

一度にたくさん

兄弟ができたよう

「私のおじさんが、もと高校生会の会員だったので、勧められて入りましたが、私も小学六年生の時に子ども会幹部講習会に参加したことがあるので、会の活動の内容はだいたいわかっていました。」

高校生会の活動は、子ども会の行事と一緒に参加して、子ども会のリーダーを育成したり、ゲーム指導などをする事です。子ども会幹部講習会、サマースクール、高校生市内キャラバンなどたくさん活動を楽しんでやっていますので、ボランティア活動という意識はあまりありませんね。」と話す斉藤さんは、松丘高校の一年生、合唱部活動や趣味でアマチュア無線をやっているとのこと。

「高校生会の会員は、現在十人と少ないため、今年の夏の活動も

たいへんでしたが、みんなで助け合いながら、内容でカバーするよう努力しました。」

私は、妹が一人の四大家族ですが、高校生会に入って一度にたくさん兄弟ができたように、勉強などわからないことがあると先輩が、いろいろ教えてくれますし、ほかの地域の会の人たちともたくさん友だちになりました。

高校生会の活動は、高校生の時しかできません。勉強ばかりやっていないで、エネルギーの余っている人や何もやっていない人などに活動して欲しいですね。見学してもらえば、よく活動を理解してもらえらると思いますよ。」

「私は、子どもが大好きなので、将来は保育所の保育さんになりたいと思っています。先日の高校生ボランティアスクールでは、保育所に実習に行きましたが、子どもたちはすごく敏感で、とても気を使いましたが、楽しかったし勉強になりました。」とすばらしい笑顔を見せながら、斉藤さんはこう話してくれました。

※高萩高校生会では、参加者を募集しています。あなたも、一緒に活動してみませんか。

連絡先 福祉事務所社会係
☎二二二二二二二二内線三五五

寄稿

いかに自分を磨いていくか

「青年のつばさ」に参加して

柴田 敦さん
(有明町)

八月六日(木)から十七日(月)までの十二日間、柴田敦さんが、茨城県中堅青年海外派遣「青年のつばさ」の団員として、ソ連、フランス、イタリアの三か国を訪問して、研修を行ってきました。

その原稿が寄せられましたので、今月から三回にわたって紹介します。

歴史と芸術に感動

海外は初めて、あこがれのヨーロッパにこんなに早く行けるとは思ってもいませんでした。生まれてはじめて見たヨーロッパは、その歴史の重さと先人たちの美に対する情熱が築きあげた芸術で、私に感動と驚愕を与えてくれました。そしてまた、私はそれを理解す



▲モスクワ赤の広場にて

るには、あまりにもちっぽけな自分の知識に落胆しました。今回の研修は、私にとって自分の在り方を考え直すチャンスを与えてくれたと思います。

若いころに身の回りなどにかまっても、見かけはよくなりますが中身は少しも向上しません。今までの不勉強を悔やんでみても仕方がありませんから、これからいかに自分を磨いていくかを真剣に考え、自分の経験を社会のために役立てていきたいと思います。

また、私は今回の青年のつばさ十三期で二十六人のすばらしい友人を得ることができました。ヨーロッパで築いた友情をぜひ、これからも大切に行きたいと思えます。

みごとな芸術で地下鉄の駅を装飾
ソ連(モスクワ)

話には聞いていましたが、空港は暗く、電気を半分ぐらい節約しているといった感じでした。

今回は、モスクワにしか滞在しませんでした。いろいろな施設を見てまわりました。中でも、印象に残ったのは赤の広場とその中

にあるレーニン廟、そして地下鉄の駅です。

赤の広場は、先日、西ドイツの青年がセスナ機で飛んできて話題になりましたが、ニュースや新聞で見た時は、それほど驚きもなかったのに、実際にその場に立ってみると「ああ、ここに降りたのか」と感激し、事件が急に身近に感じられました。

レーニン廟では、まさかと思っただけですが、レーニンの遺体を見ることができました。うす暗く、私語も禁止という厳重な警備の中で、レーニンはまるで静かに眠っているようでした。

もう一つは、地下鉄の駅のすばらしさです。どの駅にも彫刻やステンドグラス、モザイク、絵画などでみごとな装飾が施されています。日本とは、お金のかける所が随分違うと驚きました。

市民の生活には、直接触れることができませんでしたが、印象としてあまり豊かな感じはありませんでした。

モスクワ最大といわれるデパートものぞいてみましたが、欲しいと思うものはありませんでした。私は、テレビや新聞で報道される科学技術の最先端に行くソ連と

その人々の生活のギャップが思っていたよりも大きいのに驚き、まだまだ市民には還元されていないといった感じがしました。

フォトグラフ



13チームが参加 ママさんソフトボール大会

9月6日(日) 高萩工業高校で、第8回高萩杯ママさんソフトボール大会が、13チームの参加で行われ熱戦を繰り広げました。



第20回記念 ママさんバレーボール大会



9月13日(日) 市民体育館で、第20回記念高萩市ママさんバレーボール大会が開かれ、14チーム、約150人が参加して、日ごろ鍛えた技を競いました。

(成績)

- 優勝 島名チーム
- 準優勝 安良川Aチーム
- 第3位 本町チーム
- 安良川Bチーム

第六分団、 第十四分団が出場

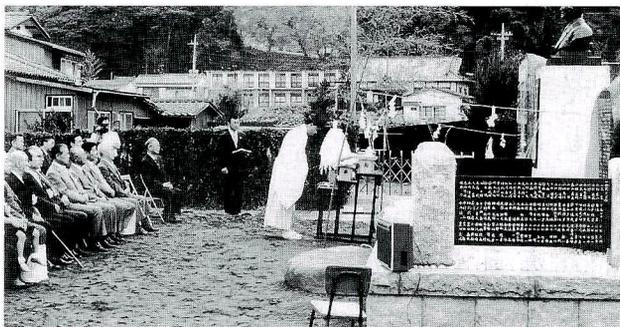
九月五日(土) 高浜運動広場で、三市一町の消防団員により、第三十八回茨城県消防ポンプ操法大会日立地区大会が開かれ、高萩市からは第六分団、第十四分団が出場し、練習の成果を競いました。



市長杯争奪 軟式野球大会が開幕

九月六日(日) 市営野球場で、八十二チームが参加して、第十五回高萩市長杯争奪軟式野球大会の開会式が開かれ、十月十一日(日)の決勝戦をめざして熱戦の火ぶたが切られました。

記念碑と 胸像の 除幕式



九月十九日(土) 高萩家畜市場跡地の記念碑と鈴木一司前組合長の胸像移転の除幕式が、関係者約百人の出席で行われました。

これは、高萩家畜市場が大宮町の広域市場へ統合、多賀畜産農業協同組合も解散し、高萩市農業協同組合へ合併されることになり、家畜市場跡地に記念碑を建立したものです。

当日は、鈴木大悟、悠斗くん(上君田)、鈴木美央ちゃん(本町)などの手によって除幕が行われ、出席者の盛んな拍手を浴びていました。

ぜひ高萩へ

九月二十二日(火) 高萩市観光協会が、千葉県柏市の駅前と豊四季団地(人口約六千人)で、観光キヤンペーンを行いました。

「紅葉がいつぱい……溪谷と黒潮のまち高萩」と書いたマイクログラスで、山と海の自然環境が豊かなまち高萩へぜひ一度おこしくださいと、パンフレットなどを配りながらPRを繰り広げました。



▲柏市で観光キャンペーン



▲落さないように気を付けてね

真剣に取り組む

新米パパ・ママの 育児教室

初めて親となる人たちを対象に、親としての在り方や赤ちゃんへの接し方などを考えようと、九月四日(金)、文化会館で赤ちゃんを迎えるための「新米パパ・ママの育児教室」が開かれました。

赤ちゃんの誕生を間近に控えた夫婦三十一人が参加して、お風呂の入れ方やだっこのしかた、おむつのかえかたの実技と、出産から育児までの映画が行われ、もうすぐパパになる人たちも真剣に取りくんできました。

お元気ですか保健婦です

四十歳からよい健康習慣を

- 四十歳を過ぎると、だれもがなにかしら体の変化に気づき始めます。白髪が増えた、髪が薄くなった、新聞を読むのに眼鏡が必要になった、しわが増えた、無理がきかなくなつた……これらはみな老化現象です。
 - 人間の体の変化は、三十五歳ごろから始まり、成人病が急増するのもこのころからです。成人病は別名——「習慣病」ともいわれ、悪い習慣の積み重ねが招いた病気です。つまり、悪い習慣を改め、よい習慣を作ることが健康づくりのキー・ポイントです。
 - さて、次の中であなたに思い当たることはありますか。
 - 歩くのがめんどりで、すぐ車に乗ってしまう。
 - 階段よりも、エスカレーター、エレベーターをよく使う。
 - 無趣味、休日はごろ寝やテレビばかり見ている。
 - 運動で汗をかくことがめつたにない。
 - 塩辛いもの、濃い味の料理好き
 - 腹いっぱい食べないと食べた気がしない。
 - 早食い。
 - 食事時間が不規則で、朝食を抜くことがある。
 - 定期健康診断を怠けることがある。
 - 加工食品、インスタント食品をしばしば利用する。
 - 夜ふかしの癖につき、寝る前、夜食を食べる。
 - 外食をすることが多い。
 - 家に仕事を持ち帰り、ときに休日返上で仕事をすう。
 - 毎日酒を飲み、時々、二日酔いになる。
 - タバコを一日一、二箱吸う。
 - 不満があっても、一人でじっと我慢する。
- このような項目に該当するかたは、もう一度自分の健康について考えてみませんか。

高萩の昔話と 民俗

三輪山神婚説話 (9)

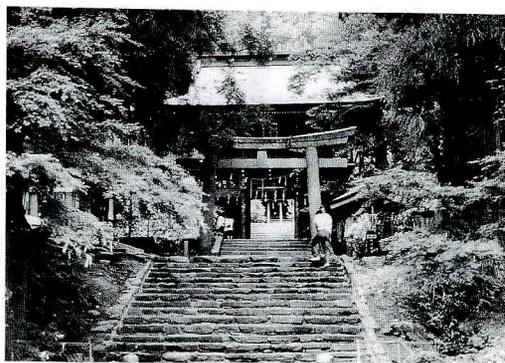
志田 諄一

「円仁和尚入当山記(えんにんおしょうにゆうとうざんき)には、下野(しもつけ)国生まれの慈覚大師円仁が嘉祥元年(八四八)四月、二荒山を訪れて經典や仏具を施入し、薬師堂や山王権現などを建立して、比叡山の趣をこの地に移した。という伝えを記している。このときから日光連山は、天台宗と深いつながりをもつことになったといわれる。

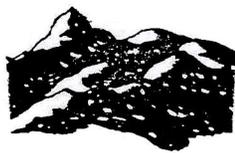
日光連山に対する常陸国の人びとの信仰も、古くからあつたにちがいない。那珂台地や久慈、多賀の山地から冬の朝などに見える白

雪におおわれて、ひときわ高くそびえる日光連山の莊嚴な姿は、まさに神仏のこもる靈域と考えられていたのである。

村松の虚空蔵堂が、村松山日光寺と称する天台宗の寺院として慈覚大師開山伝説があるのも、日光連山の山岳信仰との結びつきを物語っている。また、農業に必要な雨や豊作をもたらすという日光連山の信仰は、常陸国の東金砂山、西金砂山、堅破山、真弓山、花園山にも伝わったのである。



▶写真は花園山の
花園神社



市議会議員の 一般選挙

投票日は
11月8日(日)

十一月二十二日(日)に任期満了となる高萩市議会議員の一般選挙は、十一月一日(日)に告示され、十一月八日(日)投票日と決まりました。これからの四年間、市政をまかせる人を選ぶ大切な選挙です。みんなそろって投票しましょう。

市議会議員立候補予定者説明会

とき 十月十五日(水)午後一時
ところ 高萩市役所三階会議室
持参するもの 印かん

(高萩市選挙管理委員会)

文化祭の 開催日程

一般展示

○文化会館(十一月三日(火)～五日(木))

俳句、短歌、書道、写真、川柳、美術、皐月、児童画の展示

○中央公民館(十一月三日(火)～五日(木))

盆栽、革工芸、七宝焼、華道、愛正園園生作品の展示

※華道は十一月三日(火)、四日(水)のみ展示

発表会(文化会館)

十一月三日(火) 日舞、カラオケ

十一月八日(日) 民謡、尺八、琴

十一月十五日(日) 吟詠、剣舞、

詩舞、バレエ

厚生年金と国民年金の 両制度からの受給は六十五歳から

厚生年金・国民年金の加入者が、両制度から受給できるのは六十五歳からです。

昭和六十一年四月一日の年金法改正により、六十歳から厚生年金と国民年金両制度から年金を受けることができなくなりました。

両制度に加入していたかたの受給は下の図のようになります。

60歳	老齢厚生年金
	国民年金基礎年金
65歳	厚生年金特別支給分

と厚生年金は支給停止になります。

○六十五歳からは、両方の年金から支給されます。

○厚生年金の期間が短かく国民年金を早く受けたいと思っているかたは、年金係で相談、手続きをしてください。

☎三三三二二二一内線二三三二

巡回法律相談

専門の弁護士が無料で法律の相談に応じます。

とき 十一月六日(金)

午前十時～午後三時

ところ 市民センター

春日町二二二二

☎二二二一五六八三

違反建築なくして住みよい街づくり

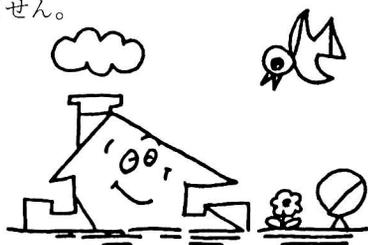
建築する時の手続

建築(新築、増築、改築、移転)する時は、県の建築主事の確認を受けてから工事に着手しましょう。工事の際には、必ず確認済の標示板を掲示しましょう。

建築物の敷地と道路

建築物の敷地は、4.0m以上の道路に2.0m接続しなければ建築できません。

1.8m以上4.0m未満の道路の場合は、道路の中心線から2.0mを後退しなければ門、へい等を含むすべての建築物は建築できません。



10月15日(木)
全国一斉公開
建築パトロール
を実施します。

みなさんと協力して明るい街づくりに努めましょう。

※違反建築防止週間 10月11日(日)～17日(土)

文化会館

もよおしもの

十月二十五日(日) 午後六時

新宿コマ劇場出張公演

○呑ん兵衛と若さま(一部)

○コマ・グランドショー

秋の踊り(二部)

入場料

S席 三、五〇〇円

A席 三、〇〇〇円

入場券発売中



大井川の渡し場人足鉄五郎は、酒と喧嘩で明け暮れる毎日、あだなを喧嘩鉄と呼ばれるほどの乱暴者、しかし根っからの悪ではなく、本当は、気の小さい男……。そんな鉄五郎が、例によって酒に酔い千鳥足で地蔵ヶ原を通りかかった時、捨てられた乳飲み子を見つけて家に抱いて帰ることから、鉄五郎の子育てが、始まるのです。その子どもの名前は鶴吉といい、美濃のお城で生まれた双子のうち、の一人、双子は不吉な兆しと藩主の命を受けた美濃藩若君のお守り役、堀口文之進がこっそり捨て

ぼしゅう

第十四回市民音楽祭

出演者募集

市民の音楽愛好者及び団体の参加で、楽しい音楽祭を計画しています。ふるって参加してください。

とき 十一月二十二日(日)

午後予定

ところ 文化会館

内容 市内の幼稚園、保育所、小学校、中学校、高等学校、一般の音楽愛好者、団体の発表

資格 市内に居住、または、勤務しているかたで団体、個人は問いません。

申し込み 十月二十四日(土)までに、社会教育課へ

☎二二二一三三三

第三十四回成人式

実行委員の募集

市では、来年成人式を迎えられるかたがたの創意による成人式を実施するため、「第三十四回高萩市成人式実行委員会」の設立準備を進めています。

自分たちの手づくり成人式に、参加をお願いします。

○内容・第三十四回成人式(六十年一月十五日実施)の企画運営

●十月下旬から十二月中旬まで会議を四回実施予定

○応募資格 昭和四十二年四月二日から昭和四十三年四月一日までの出生者十名

○申し込み 十月二十四日(土)までに、電話で社会教育課へ

☎二二二一三三三

青少年美術・書道展

作品募集

市内の保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校の児童・生徒等を対象に青少年美術・書道展を開催します。左記により作品を募集します。

とき 十一月二十七日(金)〜二十九日(日)

ところ 市民体育館

内容 市内の保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校の児童・生徒等の美術・書道作品の展示

募集内容 市内高校生、市外の高校へ通学している人、一般(十二月一日付で、満二十五歳未満の人)

○美術の部

●表現領域は絵画(版画を含む)、デザイン

●絵画は八〜四十号、版画は、六〜四十号、デザインは、B二〜B一

※一人一点

○書道の部

●軸装裱張、半切以内の大きさ

●額装裱張 九十cm×九十cm以内

※一人一点

申込締切 十一月二十一日(土)までに社会教育課へ

☎二二二一三三三

女子サッカー団員

今年四月に発足した高萩サッカースポーツ少年団の募集をします。

対象 女子小学生

練習日 毎週土・日曜日

練習場所 高浜運動広場

※問い合わせは、岡田 勝へ

☎二二二一三五九二

卓球部員

体育協会卓球部では、部員を募集しています。卓球を愛するかた、特に、初心者、婦人のかたは、大歓迎です。

練習日 毎週火・金・土曜日の午前

または、毎週火曜日の夜間練習場所 市民体育館

※問い合わせは、市民体育館へ

☎二二二一三五五二

第五回

市民カラオケ大会

とき 十一月二十三日(月)

出場資格 市内に居住、または、勤務する

出場料 千円(先着七十人まで)

参加申込 十月十五日(木)から十月三十一日(土)までに出場料、カセットを添えて

※詳しくは、文化会館へ

☎二二二一七四一

「婦人がん検診」を受けましたか?

病・医院で受けられる婦人(子宮)がん検診の受け付けをしています。集団(重)検診が受けられなかったかたにぜひお勧めします。

なお、受診する際は、受診券が必要になりますので衛生課へおいでください。

対象者 三十歳以上の市内居住の女性

受付期間 常時

自己負担金 八百円

受けられる病・医院

市内は内田病院、諸原産婦人科医院

※問い合わせは、衛生課へ

☎二二二一三三三

内線三六三、三六四

たのです。

すくすく育つ鶴吉を、酒も喧嘩もぶつりやめて、愛し可愛いと鉄五郎が、手塩にかけて早七年、その鶴吉に降ってわいたような大事件が起こりました。

双子の一人の亀千代が他界し、お城のお世継ぎに是非鶴吉を…と

迎えに来たのです。

今になって返してくれとは…怒る鉄五郎、しかし、鶴吉には、一

国一城の未来があると心に決めた鉄五郎は涙を隠して鶴吉を文之進

のもとへ送りだすのです。

十一月三十日(月) 午後六時

地人会公演23

「危険な戯れ」

入場料

S 席 三、五〇〇円

A 席 三、〇〇〇円

入場券発売中

田所書店、仲屋書店、深谷書店、コミユニティストア上高名ねもと、高浜やおけん、野木商店、日立市民会館、ピアノマート(磯原)、文化会館(☎二二二一七四一)



プレイガイド

田所書店、仲屋書店、深谷書店、コミユニティストア上高名ねもと、高浜やおけん、野木商店、日立市民会館、ピアノマート(磯原)、文化会館(☎二二二一七四一)



穂積家住宅

私の住んでいる地域に「市指定有形文化財、穂積家住宅」があります。江戸時代中期に建築された高萩地方の豪農住宅を知る貴重な文化的遺産で、今も当時の面影が色濃く残っています。屋敷を歩くと当時忙しく立ち働いていた人たちの様子が思い浮かんできます。

高萩美術協会員 穂積 悦子

日曜当番医

11月1日	内田病院	大和町	22-2137
11月8日	飯島医院	大和町	22-2235
	十王医院	十王町	32-3266
11月15日	樋渡医院	大和町	22-2202
11月22日	石病院	東本町	23-1711
11月29日	滝川医院	春日町	23-3100

時間は、いずれも午前9時から午後4時までです。

献血だより

十一月の献血日程は、次のとおりです。市民のみなさんのご協力をお願いします。なお、各会社でも一般のかたの献血ができます。

十一月十日(火) 日本加工製紙(株)
 十一月十三日(金) 助川電気工業(株) 午前中
 新日本鍛工(株) 午後
 十一月二十日(金) 駅前(東口・西口)
 ※時間はいずれも、午前10時から午後四時までです。詳しくは、衛生課へ☎二三二二二一内線三六三

善意の窓



善意ありがとうございます

- コミュニティ芳賀 下手綱 一万一千二百円 社会福祉へ
- 外山 源治さん 島名 一万六千六百六十一円 青少年センターへ
- 増子 誠さん 島名 千四百十三円 青少年センターへ
- 池田 諭史さん 島名 二千二百二十四円 青少年センターへ

みなさんで

お出かけください

第十回公民館まつり

とき 十月二十四日(土)の
二十五日(日)二日間

午前九時～午後四時

(ただし、二十五日発表

の部は午後三時まで)

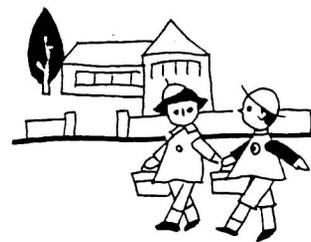
ところ 中央公民館、市民体育館

催しもの 展示・バザーの部、発表の部、日用品即売会、食堂の部

※家庭で使わずに、不用になっている日用品等がありましたら、日用品即売にどうぞ。中央公民館で

受け付けします。☎二三二二二五

市立幼稚園の園児募集



来年の四月から幼稚園に入るお子さんを募集します。

◆寄贈・図書館へ
 新本寄贈
 ○植村 幸北さん

水戸市

○入園資格
 昭和五十七年四月二日から昭和五十八年四月一日までに生まれ、市内に居住しているお子さん。
 ○願書受付
 十一月四日(水)から十一月十一日(水)まで。願書は、十月二十六日(月)から各幼稚園で配付します。時間は午前九時から十二時までです。
 ○募集人員
 第一幼稚園 百六十人
 秋山幼稚園 百六十人
 東幼稚園 八十人
 松岡幼稚園 八十人

※いずれも一年保育です。詳しくは教育委員会学務課☎二三二二二一または、各幼稚園にお問い合わせください。

10月の納税

市県民税(第3期)

国民年金(10月分)

納期限 10月31日

～人口と世帯～

前月比
 人口 34,756(+23)
 男 17,107(+8)
 女 17,649(+15)
 世帯 10,473(+10)

(昭和62年9月1日現在)